

鹿児島市・大垣市 フレンドリーシティ協定書

鹿児島市と大垣市の両市民の間には、江戸時代の薩摩義士による宝暦治水工事を契機とした、長く深い交流の歴史があります。

我々は、昭和63年にフレンドリーシティとしての交流を開始して以来、35年以上に渡り観光や青少年交流などの分野で友好関係を育んできました。

宝暦治水工事着工から270年を迎えた記念すべき年に、その絆をさらに強固にする決意を新たにし、ここにフレンドリーシティ協定を締結します。

両市は、これまでに培われた信頼と友情を基礎として、これからも観光、教育、文化など幅広い分野で、市民の交流と相互理解の促進に努めることを確認します。

令和6年5月24日

鹿児島市長

下鶴隆央

大垣市長

石田 仁